

関係各位

国立大学法人東京学芸大学長
國分 充
(公印省略)

附属学校教員の公募について

拝啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび、本学では下記の要領で附属学校教員を公募いたします。

本学の附属学校は、公立の学校と同様な教育を行うほか、教員養成を目的とする大学の附属学校として、教育の理論と実践に関する研究・実証及び学生の教育実習の指導にあたる使命を持ち、取り組んでいます。この趣旨を十分ご理解の上、応募して下さるようお願い申し上げます。当該校の概要は、ホームページで紹介しておりますのでご覧ください。

なお、本学では附属学校間の人事異動・交流を推進しているとともに、東京都教育委員会、横浜市教育委員会、杉並区教育委員会、さいたま市教育委員会及び5国立大学法人(筑波大学、お茶の水女子大学、東京大学、東京藝術大学、広島大学)との間で、人事交流協定を締結しております。この点につきましても、ご承知置き願います。

敬具

記

1. 勤務校	東京学芸大学附属高等学校
2. 公募教員の職名	教諭
3. 募集人員及び教科	1名(理科)
4. 採用時期	令和4年4月1日付
5. 任期	なし
6. 給与	本学規則による。
7. 応募期限	令和3年10月25日(月)必着
8. 応募条件	① 高等学校教員免許状(理科)を有すること。また、中学校教員免許状(理科)を有することが望ましい。 ② 高等学校又は中等教育学校での教職経験があることが望ましい。 ③ 化学に関する専門的指導(実験指導を含む)の経験があること。 ④ 教育実践及び教育研究の遂行に意欲があること。 ⑤ 林間学校(登山を含む)引率や海外への引率ができる方が望ましい。
9. 提出書類	① 履歴書(市販のもので可。写真貼付のこと。メールアドレスを記載すること) ② 教員免許状(写)(取得見込みの場合は、取得見込み証明書) ③ 教育研究活動の記録(研究論文・実践研究報告書・指導案等)3点、 主なもの3点については、原本又は写しに200字程度の要旨(又は概要)を添付 ④ 小論文「東京学芸大学附属高等学校における私が取り組みたい理科(化学)教育」2000字程度
10. 選考方法	書類審査の上、面接、模擬授業(授業観察を含む。)等により総合的に選考します。なお、選考においては、男女共同参画社会基本法(平成11年法律第78号)の精神を尊重し、公平な選考を行うとともに、積極的に女性を採用します。 ※ 専任としての教職経験がない方(期限付の任用は専任に含めない。)には、上記による選考の他、筆記試験(教職教養等、専門科目)を実施します。
11. 面接予定日時	令和3年11月予定(詳細は追って本人に通知します。交通費等は本人負担です。)
12. 選考決定	東京学芸大学附属学校運営会議において、選考・決定します。
13. 応募書類送付先	〒154-0002 東京都世田谷区下馬4-1-5 東京学芸大学附属高等学校 校長宛 (「教員応募書類在中(理科)」と封筒に朱書きし、書留郵便で送付して下さい。応募書類は希望者のみに返却します。希望の場合は、返信用封筒(住所・氏名記入・切手貼付)を同

	封してください。)
14. 問合せ先	東京学芸大学附属高等学校 副校長 後藤貴裕 電話 03-3421-5151 FAX 03-3421-5152
15. ホームページアドレス	http://www.gakugei-hs.setagaya.tokyo.jp
16. 備考	本校の定年は60歳です。